

2016（平成28）年度

事業報告書

シオン園保育所

はじめに（2016年度の概況）

熊本を襲った大地震の爪痕を思いながら、安心して安全に過ごせるあたりまえの日常を感謝しながらおくれたこの一年、延べ2,000人の子どもを保育し、28名の卒園児を送り出すことができた。園舎や市の施設に被害もなく安堵したが、年度初めの多くの行事について中止や延期などの影響があった。この地震で、園内の安全点検を強化し、防災計画や災害時の対応、職員の役割分担等を確認し、各クラスに非常持ち出し用のリュックサックを整備するなどの対策を講じ、職員の意識改革に努めた。

職員の処遇改善について、キャリアパスの観点より、職員のステップ表を作成し、それぞれのキャリアデザインを構築できるように考えたが、まだ職員の意識が低い。集団の中での自分の立ち位置を理解したうえで、リーダーシップがとれる中堅職員の成長を望み、外部業者による園内研修等を行った。

保育の需要量の増加により、今年度も120%の弾力運営で保育したが、慢性的な保育士不足は、一時保育や保育士の年休取得に影響している。また、職員の家庭の事情や健康状態、問題行動等で退職せざるを得ないケースもあり、人材の確保と育成の問題は最重要課題である。

このような中で、職員一同、祈りつつ、キリスト教保育の実践と乳幼児の成長の支援及び子育て支援・保護者支援を行った。

1. 施設名 シオン園保育所
2. 種 別 保育所
3. 定 員 150名
4. 園長名 福田 順子
5. 職 員 35名 (常勤16名、非常勤13名、パート6名)
6. 措置児在籍数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
0 歳児	8	10	10	12	13	16	17	20	20	20	22	22	190
1 歳児	27	28	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	345
2 歳児	30	30	30	30	30	30	31	31	31	31	31	31	366
3 歳児	33	33	34	34	34	35	35	34	34	34	34	34	408
4 歳児	29	29	29	29	29	30	30	30	30	30	30	30	355
5 歳児	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	336
合 計	155	158	160	162	163	168	170	172	172	172	174	174	2000

7. 事業内容

(1) 保育の必要な乳幼児の保育

各クラスにおいて年齢に応じたさまざまなプログラムにより保育し、子どもたちの成長を促すことができた。今年度は1歳児クラスの人数が多く心配したが、月齢により2つに分け、なるだけ個別の対応を心掛けた。0歳児は兄弟のところが多く、全体的に落ち着いて保育できたように感じる。2歳児クラスは、発達障害が疑われる子、切迫早産の影響で精神遅滞と四肢の麻痺症状のある子がいて、それぞれに心理士とケース会議や心理相談を行いながら、療育手帳の申請や療育機関に繋げていった。4歳児2名、3歳児2名、2歳児2名の6名が障がい児保育の補助金を受け、丁寧な対応と相談体制の確立、毎日の保育の充実を心掛けた。保育方針の「一人一人を大切にする保育」を職員一人一人が心に刻み、キリスト教保育の実践に努めた。

(2) キリスト教保育

保育の中で毎日礼拝し、食事やおやつの前に感謝のお祈りをした。木下牧師の司式で週に1回4、5歳児で合同礼拝を行い、聖話は園長・職員が交代で受け持った。合同礼拝でパウラス先生の生涯や教えについて話し、創立者を覚える機会を持った。3歳以下のクラスは各保育室で木下牧師によるお祈りがあり、それぞれに落ち着いて礼拝することができた。

(3) 保育内容

各クラス、子ども達の発達段階に応じた保育環境を整備し、子ども達が好きな遊びを自分で選んで遊べるように設定した。落ち着いてよく遊ぶようになったが、1歳児のクラス

は安全面から部屋の片づけを優先する方向にあるので、保育室のスペースを有効利用して、ゆっくりと遊べるように配慮した。

年長クラスは様々な機会を得てダンス等を発表することが多かったが、外部講師による音楽リズム教室で日々ダンスに親しんでおり、抵抗なく発表できた。

クリスマスについては、かねてより「会場が狭い」、「舞台が低く見えにくい」等の保護者の意見があり、従来の舞台の奥に一段高い舞台を設置して対応したが、思ったほどの効果はなかったため、今後の在り方を検討し、クリスマスと発表会を分けて行うことにした。

職員集団としてはチームワーク良く、クラス運営にあたることができた。特に30代の中堅職員が成長し、日常の業務は勿論、行事の企画・運営に大きな戦力となった。

(4) 健康管理・衛生管理

荒尾市内の保育園全体で取り組んだ感染症に対する登園許可書の取り組みが医療機関や保護者の協力で徹底してきた。保育園での薬の与薬は間違いの無いよう、専用のホワイトボードに記入し貼り付けて保育士が声を出して確認するようにした。年1回行っている職員の感染症対策についての園内研修は早い時期に何度でも行うよう監査で指導されたので、毎年の計画の段階で予定を入れるようにする。

園児に対しては、次のような健診等を行い、園児の保健衛生指導に当たるとともに、結果は保護者に連絡し、健康管理に努めた。感染性の病気については、玄関のホワイトボード（今年度より専用のボードを設置）に書いて掲示し、最新の情報を伝えるとともに、予防や初期発見、診察について言葉掛けた。また、毎日のうがいや手洗い、手指の消毒、着替え、汗拭き等清潔に関する習慣づけを行った。

内科健診	入所時 6月 11月 (欠席者は後日病院で受診) * 結果を保護者に通知	くどう小児科クリニック 工藤 弘志 先生
歯科健診	6月 3月 (欠席者、途中入園児は3月に) * 結果を保護者に通知	蔵本歯科医院 蔵本 千恵子 先生
ぎょう虫検査	6月 * 結果を家庭に通知 … H28年度保菌者なし	
身体検査	毎月身長体重を測定 (6, 9, 1月は胸囲も測定、0歳児は頭囲も測定) * 結果を保護者に通知(連絡帳、発育の記録にて)	
その他	職員、年1回健康診断、40歳以上は半日人間ドック 腸内細菌検査 (調理関係者、0歳児クラス担任は毎月、その他の職員は年2回) ノロウイルス、O-157細菌検査…調理関係者	

○感染症対策に使い捨ておしぼりを使用。3歳未満児はペーパータオルを使用。

○フッ化物洗口…保護者からの同意書をいただき、4,5歳児が食後の歯磨きの後に実施。

○αトリノ水 (除菌力のある水)、クローラ水 (電解高濃度次亜水) を手指や器具の殺菌、室内の清掃に使用。

(5) 安全管理・危機管理

熊本地震や台風災害の報道等で、園児も保護者も地震や災害について強く意識した一年であった。園も荒尾市も大きな被害はなかったが、数か月後の点検でエレベーターの耐震装置に異常があることが判明し、地震の影響が疑われるとのことであった。子ども達の安全を最優先に、日々の安全点検を強化し、災害発生時の対応について職員間でしっかりと確認して、子ども達への安全教育にも心掛けた。

<p>災害安全</p> <p>避難訓練</p>	<ul style="list-style-type: none">・火災、地震等を想定し、月1回以上実施。(全園児・全職員) 職員は通報・放送・初期消火・避難誘導・重要書類持ち出し等の各係を交代で訓練実施。・不審者対応等は特に職員の受け持ちと共通理解のために、しっかりと話し合った。・消化訓練は、水消火器を使用し、全職員が交代で行い、使用法を習得した。・消防訓練は、荒尾消防署より4名の消防署員が消防車で来園され、避難訓練の様子を確認し、子どもたちにビデオ等を使用して火災や避難訓練について説明して下さった。・感謝訪問で荒尾消防署を年長児が訪問し、消防署を見学。署員の説明を聞いた。
<p>交通安全</p>	<ul style="list-style-type: none">・月に1回以上、紙芝居や絵本等を視聴し、交通安全のお約束等を確認。・散歩や遠足の機会をとらえ、実際の道路や横断歩道で道路の横断や飛び出し防止等について指導した。・保育園の駐車場については、入園式や保育参観時に説明、文書で配布した。
<p>安全点検</p>	<ul style="list-style-type: none">・安全点検表に基づき、月に2回、保育室・園庭・遊具・玩具等・給食室・給食設備・駐車場などを点検した。・雨の後は特に注意して園舎周りののり面や裏庭等を見回り、土砂の流出や水が出ているところは無いかなどを点検した。・園庭遊具の老朽化や破損、安全点検を実施した。・点検では枕木階段のささくれや破損、築山の土砂の流出が報告された。改修には費用が過大で、一時的でもその場の処置をしっかりと行っていく。
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none">・熊本地震等により、火災や災害時の対応について職員全体で考え、話し合うことができた。各クラスに非常持ち出し用の避難袋を整備し、その点検を行うことにより職員の共通理解と意識啓発に役立った。緊急時の園内放送の文章や手順を掲示して、全職員が冷静に対応できるようにした。

(6) 食育・給食

今年度も子どもたちの健康と健全な心身の成長を願って、衛生状態に十分な注意を払い、栄養豊かな美味しい給食の提供に努めた。また、子どもたちの食への興味や関心を持たせるために、次のような食育活動を行った。

月	子どもたちの食育活動	「郷土料理の日」献立	
4月	・イースターたまごのラッピング	石川	治部煮、レンコン団子の味噌汁
5月	・とうもろこしやグリーンピースの皮むき ・稲の栽培	長野	山賊揚げ
6月	・芋の苗植え ・夏野菜の栽培と収穫	岩手	ジャージャー麺
7月	・梅の実の収穫、ジュース作り	高知	ぐる煮
8月	・お米とぎの当番活動 ・サマーナイトチャレンジの夕食づくり	熊本	高菜チャーハン、太平燕
9月	(カレー、サラダ、デザート)	愛知	味噌カツ
10月	・感謝祭 (収穫物展示クリームシチュー作り) ・芋掘り	山形	芋煮汁
11月	・稲の収穫 ・柿や栗の収穫	長崎	ちゃんぽんうどん
12月	・クリスマスプレゼントのクッキー作り	埼玉	呉汁
1月	・餅つき	北海道	石狩汁
2月	・お楽しみパーティー (ロールパンサンド、コーンスープ、フルーツポンチ)	広島	煮ごめ
3月	・給食の先生とのお別れクレープ作り	熊本	高菜ごはん、だご汁

月 1 回、給食担当者・園長・主任保育士で給食委員会を行い、献立検討や食育に関する話し合いをした。給食との関連はわからないが、低身長の子が数人おり、カルシウム強化の献立作成を工夫した。誕生会には 4, 5 歳児クラスの誕生者の保護者を招待しているが、今年度は両親そろっての参加が多かった。玄関ホールの給食サンプル展示も好評で、保護者も楽しみにされているようだ。給食業務について合理化できるところを話し合い、職員の休憩時間や事務処理の時間の捻出方法を模索した。給食職員の役割分担を工夫し、一定の効果があがっている様子である。

(7) 保護者支援

他の市町村では ICT 関係の補助金が出て、クラスにカメラを設置したり、登降園管理システムを導入したりしているようである。荒尾市では気配もないが、保護者に対して緊急時のメールを送信できるようにメール一括送信システムを導入した。

保護者に対して保育園の『見える化』を進めるために、家庭通信（園のたより、クラスだより、保健だより等）、掲示板（玄関のホワイトボード、各保育室掲示板、玄関ホールモニターなど）の情報提示の方法を工夫した。特に感染症に関しては、専用のボードを設置し、登園許可書や与薬依頼書などの用紙を取りやすくまとめた。

保護者との連携を密にし、園児の様子を伝えて子育ての喜びを共有できる信頼関係の構築に努めた。運動会やバザーなどの行事に保護者会役員をはじめ、多くの協力があり、感謝している。また、今年度より保護者会の父親の有志で「ぶどうの会～シオン園保育所おやじの会」を結成し、園の清掃（外壁）や除草作業にあたって下さった。おやじの会親睦会の楽しみもあるようで、子育ての情報交換など、父親同士の親睦を深めているようだ。

(8) 地域・関係機関との連携

三中校区保幼小中連携推進協議会では、今年度も「早寝早起き朝ごはん」と「メディアコントロール」の取り組みを 6 園 3 小 1 中学校で行い、保護者の啓発を促した。各校の情報交換や、お互い顔の見える連携を行うことができ、接続の段差の解消に役立てた。また、近隣の学童クラブとも情報を交換して、卒園後の子ども達の近況もうかがい知ることができた。

老人ホームのお年寄りとの交流や消防署・郵便局・工場等への感謝訪問により、子ども達も社会の働き人や近隣の施設に興味をもち、園もお互いの連携を深めた。

保育士養成校や看護科の実習生を受け入れ、その中から 2 名を 29 年度より採用した。

実習生受入状況

6 月 6 日～10 日	有明高校看護科 2 年生 5 名
6 月 20 日～24 日	有明高校看護科 2 年生 2 名
7 月 25 日～8 月 4 日	誠修高等学校 保育科幼児教育進学コース 3 年生 1 名
8 月 9 日～23 日	香蘭女子短期大学 保育学科 2 年生 2 名
9 月 12 日～14 日	香蘭女子短期大学 保育学科 1 年生 1 名（自主実習）
10 月 3 日～ 5 日	海陽中職場体験学習 2 年生 5 名
1 月 16 日～17 日	熊本子育て支援員 見学実習 1 名
1 月 23 日～24 日	熊本子育て支援員 見学実習 1 名
2 月 13 日～24 日	久留米信愛女学院短期大学 幼児教育学科 1 年生 1 名

8. 苦情解決

社会福祉法第82条により次のように「苦情申し出窓口」を設置し、利用者からの苦情に適切に対応できるように努めた。

シオン園保育所 苦情解決体制

苦情解決責任者	福田 順子	シオン園保育所 園長
苦情解決担当者	細江 貴代美 井上 那奈	シオン園保育所 主任保育士 シオン園保育所 保育士
苦情解決第三者委員	高山 和宜 宇野 美智子 宮丸 真介	荒尾市立中央小学校 校長 荒尾市民生委員児童委員 荒玉地区更生保護センター長

2016（平成28）年度は次のような苦情に対応した。

①保育士の態度について（5月25日）

北側駐車場出入り口で出庫しようとしていたところ、職員の車が急に入ってきた。携帯電話で話しながらの片手運転で、品位を疑った。

②保育士の態度について（6月11日）

延長保育の時、「どうして遅いのか」「連絡が遅いと困る」などとしつこく聞かれる。母親の怠慢のように言われるが、勤務の都合もあるので理解してほしい。

③保育士の態度について（7月22日）

保育士の暴言や閉じ込めが数年にわたって行われているのではないかと（子どもがそのように言っている。）

④駐車場の利用について（9月17日）

理由もなく、北側駐車場（職員駐車場）を使用している保護者がいるが、ルールを守って保護者用駐車場に駐車するべきではないか。

⑤子どものケガと保育士の対応について（9月24日）

帰宅してから見ると頭にこぶと薄い傷があるが、どういうことか。子どもは「先生に叩かれた」と言っており、気になって連絡した。

⑥運動会でのマナー違反（10月13日）

運動会中は禁煙となっていたのに、駐車場（中央駐車場）までの道で「歩きたばこ」や火のついたままの「煙草のポイ捨て」があり、マナーが悪かった。

以上、6件の苦情があり、①②③⑤については保育士の態度や対応についての厳しい意見であった。

①の件は本人に確認したが、「身に覚えはない。」という答えだった。その保育士は他の件で保護者と個人的なかかわりを持ったことや急な体調不良により年度途中で退職した。

②の件は保護者が連絡なく遅くなったり、勤務の実態がない時にも延長保育になること

が多いので、0歳児の子どもを案じての言葉だったが、保護者からしたら「しつこく」思われたようだ。

⑤の件は、完全な誤解で、棚から落ちた遊具が頭に当たったが、痛がることもなく、傷もなかったので、「痛くなったら先生に言ってね。」と言っていたのを子どもが保護者に伝える時に言い間違ったようである。保護者に直接連絡していなかったことを謝罪した。

③の件は数年にわたる虐待ということで、保護者（両親）と保護者会会長、園長、主任保育士で話し合いの時を持った。話を聞いた後、当該職員も同席し、話し合ったが、両者の意見は平行線で、一緒に担任している保育士も否定しており、園長や主任の立場から見てもあり得ない話だった。納得されず、全保護者・全職員にアンケートを実施して情報の収集に努めたが、確たるものはなかった。また、全職員とも面談し確認したが、そのような事実は確認できなかった。その後、何度か保護者と話をしたが、家でもその話は出なくなったとのことで、その子も嫌がることなく園生活を送り、卒園した。

④の件は、ルール違反と言われている保護者に精神的な不安定があり、あまり強要しなくても思っていたら、自然と保護者用駐車場に止めるようになられた。

⑥の件は園外の道路であり強く批難することはできないが、子どもも見ているので、ルールを守って楽しい行事となるよう啓発していきたいと思う。

いずれの苦情にも、丁寧に対応し、話し合い、解決の糸口を探ってきた。お互いに意見を言いあえる、話しあえる関係でありたいと思う。

9. 職員の資質向上

(1) 園長の責務

保育士の処遇改善について、国会でも審議がなされ、政策の情報ばかりが先走りして、現場での対応が間に合っていない感じである。今年度は、職員のステップ表と研修計画を作成し、キャリアパスの考え方を職員に伝えていった。また、自己評価については、一人一人がチャレンジシートを作成し、自分の課題と向き合い、それぞれの学びを深めた。その過程で、個人面談をし、職員の思いや意欲、目標設定に助言するよう努めた。

施設整備では、園舎西側の窓に西日除けのオーニング設置やちびっこお庭の日よけについて計画したが、実施に至らなかった。

(2) 研修実施記録

今年度は以下の研修に参加し、学びの時を持った。特に園内研修を強化し、4つのグループにわけ、それぞれのグループでテーマを決め、計画・実施した。グループにより、手作りおもちゃの製作という日常の保育にすぐに役立つものもあり、障がい児保育という自分のクラスが一番の問題に取り組んだところもあった。それぞれによき学びとなり、グループ内の親睦にもつながった。また、荒尾市職員の心理士とケース会議や心理相談を行い、発達障がい児の理解と適切な対応について学ぶことができた。

外部の研修では、日程や行事の関係で今年も遠方の研修には参加できなかった。合志教会・荒尾教会合同リトリートは、テーマを「命」とし、みどり幼稚園園長の長岡先生をお迎えして密な研修となった。

職員の研修参加状況

	日	外部研修	日	園内研修
4	29	子ども発達支援センターどーなつ 発達支援研修会		
5	18,19 19 25 28 30	県保協前期新任保育士研修 慈愛園新規採用職員研修 市保協救急法研修 キ保春季保育者研修 県保協総会及び合同研修会	13	聖書研究 ガラテアの信徒への手紙5:2、13～15 「宗教改革の影響」 参加者 9名
6	2	くまもと「親の学び」プログラム講座	1	2, 3, 4, 5歳児ケース会議 心理士(渋田先生)保育士・園長 6名
	13	熊本県市合同女性部研修会	3	2歳児心理相談 心理士(渋田先生)保護者・保育士・園長 4名
	18	市保協保育士研修会	15	2歳児ケース会議 心理士(渋田先生)保育士・園長 4名
	24	県保協前期食育担当者研修	25	「法人の理念を学ぶ」 神水教会角本牧師、保育士・園長 20名
7	4	県保協乳児保育研修	8	2, 4歳児ケース会議 心理士(渋田先生)保育士・園長 4名
	14	熊本子育てネットカウンセリング研修		
	15	県保協2歳児保育研修	26	「法人の理念を学ぶ」 神水教会角本牧師、保育士・園長 16名
	16	市教育機関連絡協議会研修会		
	30	安田式体育遊び研修会 三中校区幼保小中連携推進協議会研修		
8	3	県保協リフレッシュ研修	19	2歳児心理相談 心理士(渋田先生)保護者・保育士・園長 4名
	4	県保協障がい児保育研修		
	6	市人権同和教育研究大会		
	6, 7	合志・荒尾教会合同リトリート		
	8	市同教就学前部会主担者研修		
	9, 10	県発達障がい基礎研修		
	16	公正採用選人権・同和問題 啓発推進研修会		
	19	県児童虐待研修		
	20	市保育所職員講演会		
	22	市主任保育士視察研修		
	29,30	キ保九州部会園長・設置者研修 及び総会		

9	3	キ保熊本地区秋季保育者研修	9	聖書研究 マタイによる福音書20:1~16 「ブドウ園の労働者のたとえ」参加者 11 名
	16	熊本子育てネットカウンセリング研修	23	2歳児心理相談 心理士(渋田先生)保護者・園長3名
10	24	環境と保育についての情報交換の集い	27	リーダー職員研修 「中心的コミュニケーターとしての リーダー職員の5機能」 ポラリスプランナー 磯野文子 氏 参加者 13 名
	30	県保協後期食育担当者研修		
11	6	市いきいき健康講座	2	3歳児ケース会議 心理士(渋田先生)保育士・園長3名
	13	熊本子育てネットカウンセリング研修		
11	17	県発達障がい実践研修①	11	聖書研究 ルカによる福音書25:10~37 「よいサマリア人」参加者 8 名
	27	県保協主任保育士研修会		
		県保協 3, 4, 5 歳児保育研修	18	2歳児心理相談 心理士(渋田先生)保護者・保育士・園長4名
	7	県発達障がい実践研修②		
	9	安田式体育遊び研修会		
10	熊本子育てネットカウンセリング研修	18	2歳児心理相談 心理士(渋田先生)保護者・保育士・園長4名	
17	慈愛園中堅職員研修			
24	県保協保育問題セミナー			
25	県保育指針研修(保育の記録)	18	2歳児心理相談 心理士(渋田先生)保護者・保育士・園長4名	
30	県苦情解決研修			
12	1	社会福祉法人会計実見研修会	2	2歳児心理相談 心理士(渋田先生)保護者・保育士・園長4名
	3	キ保熊本地区職員クリスマス		
	8	熊本子育てネットカウンセリング研修		
	13	退職共済事業事務説明会		
	26	特別支援連携協議会合同研修会		
1	13, 14	キ保九州部会主任研修	25	2歳児心理相談 心理士(渋田先生)保護者・保育士・園長5名
	19	県就学前人権「同和」教育研究大会 チャイルド社保育所運営セミナー		
2	9, 10	キ保九州部会危機管理研修会	8	「衛生管理:感染症対策 嘔吐物の処理ほうほうについて」 細江、保育士・給食職員 15 名
	16	運営経理研修		
	18	シオン園地域福祉公開講座		
	23	市保協保育士研修 九州ブロック保育者研修会		
3	17	県保協臨時総会及び研修会	29	4歳児ケース会議 心理士(渋田先生)保育士・園長4名

グループ別園内研修実施状況

グループ	研修テーマと目的	研修内容	評価
もも 0歳児クラス 8名	○保育環境の整備 ・乳幼児のよりよい保育環境を考え、身近なところから実践していく。	4月…低月齢児と高月齢児の保育室内のスペース配分検討と個人差のある午睡状況に合わせた保育室の環境作り 8月…絵本・遊具等の設置場所検討 10月…感染症や急な発熱時の子どもの居場所と子ども達が遊びやすい保育室の遊具設定について	・0歳児の保育室について、発達段階に応じて室内環境をかえていったつもりだったが、次々かえて落ち着かないという意見もあった。
さくら さくらんぼ 1歳児 6名	○子ども達が喜ぶ手作りおもちゃの製作 ・身近なものを使って子ども達が日常的に楽しめるおもちゃを作る。	9月…材料集め (牛乳パック、ペットボトル、新聞紙等) 11月…プレイサークルの土台作り 12月…布張り 1月…人形遊びの人形用布団作り	・制作作業ではグループの協力があり、出来上がったサークルでよく遊ぶ姿が見られ、良かったと思う。
ちゅうりっぷ 2歳児クラス 6名	○発達障がいについて学ぶ ・発達障がいの特性や関わり方を学び、困り感のある子どもに応じた対応について考える。	9月…療育機関を見学し、職員の方と情報交換し、アドバイスをもらう。 10月…困り感のある子どもが対応できるようなグッズ(絵カードやスケジュール表等)の作成 3月…発達障がいの疑われる子への対応やその子の成長について話し合い、これまでの働きかけの成果や変化について考え、次のクラス担任に情報を引きついでいく。	・療育機関と保育園での子どもの様子が違うのに驚いた。 ・専門的な知識とその子に合わせた対応をすることが必要で、丁寧なかかわりをしていきたいと思った。
年長 3, 4, 5歳児 クラス 7名	○聖話 ・子ども達に分かりやすく、視聴覚教材を用いて神さまのお話をする。	9月…お話を決め、それについて物語の構成や教材の内容を考え、制作作業を進める。 10月…作業の進捗状況を確認するとともに、物語構成のイメージの共有を図る。 11月…15日感謝祭当日に向けて、演じ方や演出、効果音などを決め、練習する。 11月15日…感謝祭で全園児に発表。	・感謝祭で発表という目標があったので、グループ内の結束も固まり、協力して作業ができた。 ・秋の発表は行事に追われ、練習する時間が取れなかった。 ・演出の面で、音楽やナレーターとタイミングが合わない所もあり、打合せと練習不足を感じた。

10. 施設整備他

1歳児が水遊びをする場所は日差しが強く日射病や熱中症の心配から、屋根の張り出し部分にオーニングを取り付けて整備したいと計画していたが、熊本地震等で紛れているうちに水遊びの時期が終わり、整備に至らなかった。園舎西側の窓と共に、2017年度早急に整備できるように考えている。その他については大きな施設整備工事はなかったが、屋外用キャリングアンプシステムを購入し、運動会や元気っ子まつり等の行事に備えた。また、感染症対策や衛生面の強化を図り、ミニクローラ（除菌洗浄水生成器）を購入した。

11. その他

職員会開催状況

月	日	内 容
3	30	<ul style="list-style-type: none"> ・法人理念、保育理念、保育方針等について、事業計画書をもとに説明。 ・職務分担や日常業務について、マニュアルを読みあわせる。
4	6 (8) 15	<ul style="list-style-type: none"> ・行事の計画と検討及び反省(入園式・ファミリーディなど) ・避難訓練・交通安全指導計画の確認 ・新入園児の状況と保育経過確認、保護者会関係 ・カリキュラム検討、ファミリーディ計画詳細
5	12 24	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本地震について(法人や熊本市内の保育園の状況や支援について) ・園内の危機管理や災害対策について、避難経路及び緊急時の役割分担確認など) ・行事の計画と検討及び反省(イースター、健康福祉まつり、花の日礼拝、保育参観など) ・保育参観のあり方検討(6月は公開保育に)
6	6 22	<ul style="list-style-type: none"> ・行事の計画と検討及び反省(健康福祉祭り、公開保育など) ・プール遊びについて(安全・注意点の確認、交代時間など) ・子どもの様子について確認 ・梅雨期の衛生管理について
7	7 21	<ul style="list-style-type: none"> ・行事の計画と検討及び反省(七夕、サマーナイトチャレンジ、荒炎祭など) ・自己評価…チャレンジシート作成について ・園内研修…グループ研修と発表(計画と記録)について ・マニュアルの見直し(衛生管理…嘔吐物の処理法確認など)
8	5 24	<ul style="list-style-type: none"> ・行事の計画と検討及び反省(おじいちゃんおばあちゃんの会、敬老大会、運動会など) ・気になる子どもたちの状況、療育機関へのつなぎについて ・荒尾市保育所避難訓練の日について(地震時の対応など)
9	2 (6) 15 28	<ul style="list-style-type: none"> ・行事の計画と検討及び反省(人形劇観劇、ふれあい動物園、秋の感謝祭、運動会など) ・運動会について(観客席等会場内検討、時間、場所取り等のあり方検討他) ・バス遠足のあり方について、目的地等検討

10	5 18	<ul style="list-style-type: none"> ・行事の計画と検討及び反省(運動会、ふれあい動物園、緑風園訪問、元気っ子祭りなど) ・保護者会との連携(元気っ子まつりの内容について) ・保育士の処遇改善補助金について、キャリアパスについて ・ペンギンメールの導入について
11	1 22	<ul style="list-style-type: none"> ・行事の計画と検討及び反省(元気っ子祭り、ボランティア活動の日、なかよし散歩、芋掘り、幼児祝福式、感謝祭、感謝訪問など) ・来年度入園申し込み受付、保育園見学、申請書の書き方について ・クリスマスについて(日程の確認、会場について、牧師先生の件)
12	2 (7) 19	<ul style="list-style-type: none"> ・行事の計画と検討及び反省(クリスマス、餅つきなど) ・子どもたちの様子と就学児の対応(小学校との連携の進め方) ・メディアコントロールの取り組みについて ・監査について
1	4 23	<ul style="list-style-type: none"> ・行事の計画と検討及び反省(餅つき、豆まきなど) ・衛生管理…感染症対策、嘔吐物の処理方法、マニュアルの検討など ・アルバムについて(大きさ、内容、渡し方など) ・消防訓練について
2	8 22 (27)	<ul style="list-style-type: none"> ・行事の計画と検討及び反省(豆まき、保育参観、森の宝物作り、お楽しみパーティーなど) ・保育士等処遇改善一時金について ・小学校との連携、気になる子の繋ぎについて ・駐車場の利用方法について(確認と周知徹底)
3	7 (10) 21	<ul style="list-style-type: none"> ・行事の計画と検討及び反省(ひな祭り、入園説明会、卒園式など) ・来年度の運営体制について(クラス担任及び職務分担、年間行事予定など) ・クリスマスと発表会のあり方について ・卒園式・茶話会のあり方について

2016（平成28）年度 活動報告

月	日	行 事	月	日	行 事
4	1	進級式(在園児のみ)	10	3	九州ルーテル学院 90 周年記念式典
	4	入園式(進入園児と保護者、3、4、5 歳児)		3~5	海陽中職場体験学習(5 名)
		本部辞令交付式		6	荒尾市生き生き講座
	8	イースター礼拝、卵のラッピング		9	運動会(8 日の予定が雨で順延)
	9	黒髪乳児保育園開園記念式		14	大牟田草木保育園より見学者 3 名来園
	11	小学校入学式		17	心理士・保護者心理相談(5才男児)
	15	苦情解決委員会(地震対応のため文書で報告)		21	大牟田草木保育園より見学者5名来園
	20	三中校区園長校長会		25	4、5 歳児バス遠足
	25	慈愛園外部監査		30	宗教改革記念礼拝及びコンサート
5	2	県保協女性部運営委員会	11	1	ボランティア活動の日
	6	母の日、子どもの日		4	三中校区園長・校長会
	10	キ保熊本地区園長会		6	シオン元気っ子まつり
	13	三中校区園長・校長会		7	ふれあい動物園
	14	保護者会総会 (地震で延期となったため総会のみ)		9	荒尾市食育推進交流会
	16	荒尾市健康福祉まつり実行委員会		14	荒尾市議会議員との懇談会
	21	荒尾市保護者会連合会総会・懇親会		15	感謝祭 荒尾市特別支援推進協議会
	27	荒尾市社会福祉協議会評議員会		16	感謝訪問
	29	小学校入学式		18	アドベント礼拝 幼児祝福式
	30	県保協総会		19	荒尾市保護者会連合会報告会及び懇親会
6	2	荒尾市同和教育就学前部会総会	21	保健センターより歯科ブラッシング指導	
	5	荒尾市健康福祉祭り	22	なかよし散歩	
	7	1 歳児公開保育	30	地区コーディネーター会議	
	8	健康診断	12	3	荒尾市人権フェスティバル キ保クリスマス
	9	0、2、3歳児公開保育 芋苗植え		10	全体クリスマス
	10	花の日礼拝 5 歳児公開保育		17	荒尾教会クリスマス
	15	歯科検診 心理士・保護者心理相談(2 才女児)		19	保育所指導監査
	16	パウラス記念日		22	2、5 歳児クリスマス
		小学校低学年担当者との懇談会		26	荒尾市特別支援推進協議会
	27	肥後銀行中央支店七夕飾りつけ	1	11	もちつき
	30	フラダンス教室体験教室		16	新年度保育所入所面接

7	2	人権問題講演会	2	17	地区コーディネーター会議
	3	職員旅行(福岡、ミュージカル観劇他)		18	荒尾市社会福祉協議会評議員会
	4	プール開き		28	荒尾教会総会
	5	荒尾市教育委員会より見学(5才男児)		29	荒尾市マラソン大会
	7	七夕まつり		2	慈愛園 100周年委員会
	11	キ保熊本地区園長会		3	豆まき
	15	荒尾市教育機関連絡協議会研修会・懇親会		4	男女共同参画フォーラム
	16	荒尾教会ポーマン先生特別礼拝		7	三中校区園長・校長会、苦情解決委員会
	27	監査説明会		11	パウラス先生愛献の集い
	29	サマーナイトチャレンジ		13	キ保園長会
	30	三中校区幼保小中連携推進協議会総会・研修会		18	同和問題講演会
おやじの会除草作業		22	お楽しみパーティー		
8	3	三中校区コーディネーター会議	25	森の宝ものつくり 5歳児保育参観	
	20	市主催講演会	27	消防訓練	
9	1	荒尾市保育所避難訓練の日	28	地区コーディネーター会議	
	6	劇団杉の子 人形劇観劇	6~10日 … 1歳、3オクラス保育参観		
	8	発達障がい児通所施設見学・ケース会議(2才女児)	13~16日… 0歳、2歳、4歳クラス保育参観		
	12	スマイルミッション撮影 キ保熊本地区園長会	3	3	ひなまつり 慈愛園内3保育園連絡会
	13	4歳児クラス 祖父母招待会		5	荒尾消防署一日消防署長パレード
	14	心理士による発達検査(5才男児)		7	フッ化物洗口説明会
	15	内部会計監査(シオン園宮崎先生)		10	卒園記念写真撮影
	16	荒尾市敬老大会 上野園長叙勲祝賀会		11	新年度入園説明会 就職説明会
	21	5歳児クラス 祖父母招待会		13	緑風園(老人ホーム)との交流会
	24	荒尾教会特別講演会(小副川先生)		17	県保協臨時総会及び研修会
	25	合志教会特別講演会(江藤先生)		21	歯科検診(2回目)
		25		卒園式	